

大阪、沖縄、名古屋で大反響! 新感覚お化け屋敷!
日本No.1お化け屋敷
プロデューサー
五味弘文

「あの時、約束したよね?」

札幌お化け屋敷 2015

ゆいきりの家

2015年

7月3日(金)~8月30日(日)

NORBESA

[入場料] 1,000円(税込) 未就学児入場不可

ノルベサ3階特設会場 [札幌市中央区
南3条西5丁目]

前売りチケット 6月1日(月)より発売 [900円(税込)]

チケットぴあ / TEL 0570-02-9999 (Pコード: 989-591)
ローソンチケット / TEL 0570-084-001 (Lコード: 14724)

[お問い合わせ] HBC事業部 TEL 011-232-1373(平日 10:00~17:00) ©主催: HBC北海道放送 ©後援: 札幌市

©企画・制作: MBS/(株)オフィスバーン ©プロデュース: 五味弘文/荒井丈介 ©アドバイザー: 橋爪紳也(大阪府立大学特別教授)

脅かすだけではない、「ストーリー」と「ミッション」のある、全く新しいお化け屋敷が札幌に!!

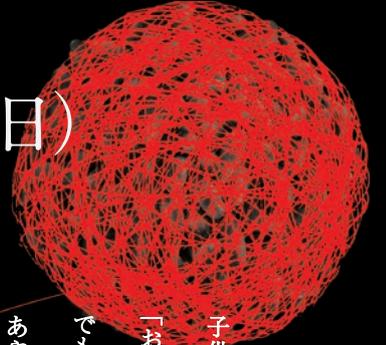
HP <http://www.hbc.co.jp/event/yubikiri/>

Twitter <https://twitter.com/YubikiriO>

札幌お化け屋敷 2015

ゆびきりの家

2015年7月3日(金)～8月30日(日)



子供の時、あやこはお母さんと約束をしました。

「お利口に待ってね、ゆびきりげんまん」

でも、お母さんはいつまでたっても、帰ってきませんでした。

あやこは捨てられたのです。

その時からあやこの小指は、次第に感覚がなくなり、

ゆびきりをした形で動かなくなってしまいました。

大人になったあやこに、やがてひとりの恋人ができます。

そして、また約束をします。

「来週の日曜、遊園地に行こう、ゆびきりげんまん」

しかし、待ち合わせの時間をどれだけ過ぎてても彼は現れません。

あやこは知るのは。もう一度、捨てられたことを。

それ以来、あやこの周りの闇は、体の中に入り込み、

ひとり孤独に、死んでしまいました。

その亡骸は、まだ布団の中です。

布団の端からは、まだ曲がったままの小指が…。

あやこが、無事成仏できるように、

どうか、ゆびきりをしに来てください。

どうか、ゆびきりをしに来てください。

メチャクチャ怖いけど、面白い。

今まであなたが体験してきたお化け屋敷とは違う不思議なエンターテイメント空間。

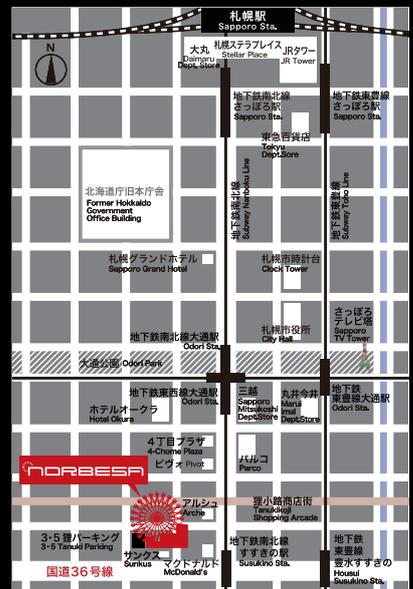


【お化け屋敷プロデューサー 五味弘文】

お化け屋敷をただ恐ろしい場面を見て歩くだけという観覧型から、体験型のアミューズメントへの進化をさせたのが五味氏です。脅かすだけの子供だましのお化け屋敷ではなく、独自の物語が作られ、そのストーリーに沿ってお客様は重要なミッションを果たし恐怖を味わいます。

五味氏の作品は日本各地で話題となり、海外からも注目されています。

近著：「お化け屋敷になぜ人は並ぶのか「恐怖」で集客するビジネスの企画発想」(角川 one テーマ21)
小説「悪き歯～密七号の家」(幻冬舎文庫)



ACCESS

- ・地下鉄南北線「すすきの」駅より徒歩約2分
- ・地下鉄東豊線「豊水すすきの」駅より徒歩約4分
- ・地下鉄東西線「大通」駅より徒歩約7分